

# 御殿場市版レッドデータブック 令和7年度版(概要版)



令和8年3月  
御殿場市

## はじめに

本市は富士山を中心に標高差 3,000m 以上のダイナミックな地形を持ち、フジアザミなど「フジ」の名を持つ植物や希少なフォッサマグナ地域固有の植物が見られます。宝永噴火で失われた森は標高ごとに異なる植物で再生しつつあります。御殿場口付近では先駆植物の火山荒原が広がり、東富士演習場では火入れが行われる草原や多様な森林が形成されるなど、人為的・自然的影響が独自の生態系を育んできました。

しかし、拡大造林や里山環境の衰退、農地の近代化（農業用水路のコンクリート化など）といった人為的要因に加え、ニホンジカの増加や地球温暖化、外来種の侵入といった環境変化の影響により、多くの動植物が絶滅の危機に瀕しており、豊かな自然を未来に引き継ぐ必要性が高まっています。



ブナ林



ニホンジカの食害



特定外来生物（ナガエツルノゲイトウ）の侵入

## 御殿場市の自然環境の特徴

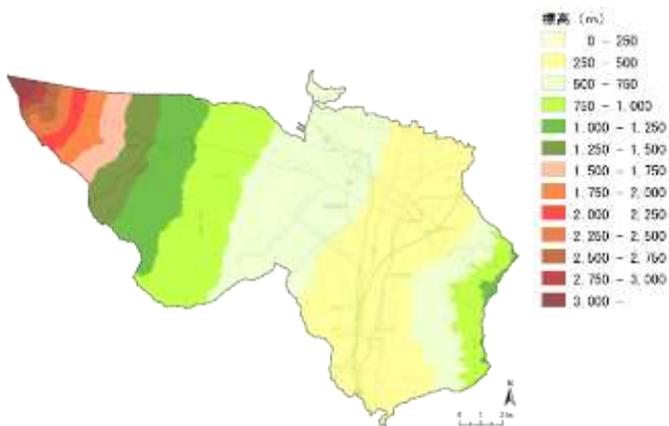
### ■富士山火山噴火が与える地形・地質・生態系への影響

箱根外輪山の一部を除き、本市のほとんどが富士山山体の一部であり、約 2,500 年前の山体崩壊による岩屑なだれや、1707 年の宝永噴火によるスコリア（火山噴出物）が厚く堆積した地盤の上に、市街地や自然が広がっています。本市の自然は、過去の富士山噴火などの自然攪乱（自然現象によって大規模に自然が失われること）から復元していく過程にあり、多くの動植物が進出と消滅を繰り返すなど、何億、何千年もの長い自然の時間の中で見ると、本市の自然は目まぐるしい速さで変化し続けています。



御殿場市の地形

【資料 地理院タイル（標高・土地の凹凸タイル（傾斜量図））を加工して作成】



御殿場市の標高

【資料 国土数値情報】

### ■富士山地域内では特に低い森林限界

富士山中腹の標高 1,000m 以上では、噴火で消滅した森林が再生する過程で巨木が成長しています。

一方で、標高 1,400m の御殿場口から標高 2,000m の須走口より山頂側の南東斜面では、突風やなだれの影響で地面が安定せず、森林限界が標高 2,400m 付近の富士宮口より約 1,000m 低くなっています。この低い森林限界により、本市ではフジアザミやイタドリなどの先駆植物を中心とした独特の生態系が形成されています。



フジアザミ

### ■広大な草原域

本市には広大な草原域があり、茅の採取や山菜採取など、昔から生活と深く関わってきました。現在は主に東富士演習場内に位置し、火災や害虫を防ぐ火入れが続けられることで、全国的に減少しつつある草原域の環境を保全しています。この草原域にはバッタやチョウなどの昆虫類、爬虫類、哺乳類、さらにヒバリやチョウゲンボウといった鳥類など、特有の生きものが多く生息しています。



ススキ草原

### ■標高の高さがもたらす生物分布の違い

本市は県内の他地域より標高が高いため、生物分布に特徴があります。県内の他の地域では数が減少している静岡県レッドリスト種のムカゴネコノメソウ、ハコネグミ、サンショウバラが市内では多く確認される一方で、県内の低地で一般的なナツアカネが市内では生息数が少ないことが分かりました。



ムカゴネコノメソウ



ナツアカネ

### ■自然環境をとりまく状況の変化

本市は多様な自然環境を有し、貴重な動植物が数多く確認されています。例えば、近年の調査で絶滅したと思われていたヒナノキンチャクが20年ぶりに再発見されました。しかし、工業団地造成や道路開発、耕作放棄、地球温暖化などの影響により、かつて見られた多くの種が確認できなくなるなど、植物相の変化が進行しています。この植物相の変化は動物にも影響を及ぼすことが懸念されています。



ヒナノキンチャク

### ■フォッサマグナ地域固有の植物

本市は箱根火山・伊豆火山群を含み、地質的にはフォッサマグナ地域と呼ばれます。火山活動に伴い植物の分化が促されて、サンショウバラ、フジザクラ（マメザクラ）、ハコネグミ、タテヤマギク、アシタカツツジ、ハコネコメツツジなどに代表される多くの固有種が生育しています。



サンショウバラ

### 🌿 御殿場市版レッドデータブックとは

本市では恵まれた自然環境を守るため、絶滅の危機にある野生生物の現状を把握する取り組みを行っています。既存文献調査及び2021年から2025年にかけての現地調査を基に、植物と昆虫類（トンボ類）の絶滅可能性を分類し、「御殿場市レッドリスト」を作成するとともに、その生息状況をまとめた「御殿場市版レッドデータブック」を策定しました。また、淡水魚類については既存文献調査及び一部河川において現地調査を行うとともに、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、昆虫類（トンボ類以外）、陸・淡水産貝類の6分類群は既存文献調査を行い、野生生物目録を作成しました。

この取り組みは、市民や事業者、行政が一体となり、御殿場市の生物多様性に関連する取組の強化を目指すとともに、未来に向けた希望の灯火として、私達が自然と共生し、歩むための道標となるものです。



レッドデータブックに掲載した生きもの



文献調査により目録を作成した生きもの

## 植物とトンボ類の御殿場市レッドリストに選定した種数

御殿場市版レッドデータブックでは、御殿場市レッドリスト種として、植物 125 種、昆虫類(トンボ類) 25 種の合計 150 種の 카테고리区分を行っています。これらの植物とトンボ類を4ページから掲載します。

御殿場市レッドリストのカテゴリ区分別の種数一覧

	カテゴリー	基本概念	植物	昆虫類 (トンボ類)	合計
	絶滅 (EX)	御殿場市では既に絶滅したと考えられる種	0	0	0
	野生絶滅 (EW)	飼育・栽培下でのみ存続している種	0	0	0
絶滅 危惧種	絶滅危惧Ⅰ類	絶滅の危機に瀕している種			
	ⅠA類 (CR)	ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いもの	2	9	11
	ⅠB類 (EN)	ⅠA類ほどではないが、近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの	7	3	10
	絶滅危惧Ⅱ類 (VU)	絶滅の危険が増大している種	24	3	27
	準絶滅危惧 (NT)	存続基盤が脆弱な種	16	2	18
	情報不足 (DD)	評価するだけの情報が不足している種	0	1	1
	絶滅のおそれのある地域個体群 (LP)	地域的に孤立している地域個体群で、絶滅のおそれが高いもの	0	0	0
	御殿場市注目種 (N)	御殿場市で注目すべき種	76	7	83
	合計		125	25	150

## 過去に市内で生育が確認されているが、現地調査で確認できなかった植物

過去の文献で御殿場市内に生育しているとされている植物のうち、静岡県または環境省のレッドリスト掲載種であるアスヒカズラなどの120種の植物については、今回の現地調査で生育が確認できず、十分な情報がないため、今回の御殿場市レッドリストのカテゴリ評価を見送りました。

また、上記の御殿場市レッドリストのカテゴリ評価を見送った種を含む以下の15種のシダ植物はNPO 法人富士山ホシガラスの会の5年間の調査で一度も生育が確認できませんでした。これらのシダ植物は市内での再発見の可能性が低い状況であると推測されます。

現地調査で未発見かつ再発見の可能性が低い植物一覧

	県	国		県	国		県	国
オニゼンマイ	CR	—	サトメシダ	—	—	ミヤマベニシダ	—	—
ヤマドリゼンマイ	—	—	ミドリワラビ	EN	—	タニヘゴ	VU	—
オオアカウキクサ	VU	EN	メヤブソテツ	—	—	シムライノデ	CR	CR
コタニワタリ	N-Ⅲ	—	ツクシイワヘゴ	N-Ⅲ	—	スルガイノデ	CR	—
コガネシダ	EN	—	ナチクジャク	—	—	イワオモダカ	—	—

注) CR: 絶滅危惧ⅠA類、EN: 絶滅危惧ⅠB類、VU: 絶滅危惧Ⅱ類、N-Ⅲ: 要注目種 部会注目種

## 静岡県と環境省で絶滅危惧Ⅱ類 (VU) とされているが、市内の多くの地点で確認できた植物

静岡県レッドリストおよび環境省のレッドリストに掲載されている種のうち、現地調査により市内において広く分布し、安定した個体数が確認されたハコネグミ (現地調査72地点中、約半数の地点で確認) については、市域レベルでの絶滅リスクは低いと判断し、御殿場市レッドリストへの掲載対象から除外しました。



ハコネグミ (県: VU、国: VU)

○現地調査で確認された植物の重要種

御殿場市：絶滅危惧ⅠA類		御殿場市：絶滅危惧ⅠB類
		
<p><b>ミヤマハナワラビ</b>                      県：絶滅危惧ⅠA類                      国：絶滅危惧ⅠA類</p>	<p><b>ベニバナヤマシャクヤク</b>                      県：絶滅危惧ⅠA類                      国：絶滅危惧Ⅱ類</p>	<p><b>カミガモシダ</b>                      県：絶滅危惧ⅠB類                      国：なし</p>
		
<p><b>ハコネラン</b>                      県：絶滅危惧ⅠB類                      国：絶滅危惧ⅠB類</p>	<p><b>オキナグサ</b>                      県：絶滅危惧ⅠB類                      国：準絶滅危惧</p>	<p><b>イヌハギ</b>                      県：絶滅危惧ⅠB類                      国：準絶滅危惧</p>
		
<p><b>ヒナノキンチャク</b>                      県：絶滅危惧ⅠB類                      国：準絶滅危惧</p>	<p><b>ミヤマスマシレ</b>                      県：絶滅危惧ⅠB類                      国：なし</p>	<p><b>フジタイゲキ</b>                      県：絶滅危惧ⅠB類                      国：絶滅危惧Ⅱ類</p>
<b>御殿場市：絶滅危惧Ⅱ類</b>		
		
<p><b>スギラン</b>                      県：絶滅危惧Ⅱ類                      国：絶滅危惧Ⅱ類</p>	<p><b>ミズニラ</b>                      県：絶滅危惧Ⅱ類                      国：準絶滅危惧</p>	<p><b>ヒメハナワラビ</b>                      県：絶滅危惧Ⅱ類                      国：絶滅危惧Ⅱ類</p>
		
<p><b>タキミシダ</b>                      県：絶滅危惧Ⅱ類                      国：絶滅危惧Ⅱ類</p>	<p><b>クマガイソウ</b>                      県：絶滅危惧Ⅱ類                      国：絶滅危惧Ⅱ類</p>	<p><b>ムカゴソウ</b>                      県：絶滅危惧Ⅱ類                      国：絶滅危惧Ⅱ類</p>

御殿場市：絶滅危惧Ⅱ類

		
スズムシソウ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：なし	ヒメムヨウラン 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：絶滅危惧Ⅱ類	オオバナオオヤマサギソウ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：絶滅危惧ⅠA類
		
ツレサギソウ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：なし	ヤマトキソウ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：なし	イトテンツキ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：準絶滅危惧
		
ミヤマジュズスゲ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：なし	アズマガヤ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：なし	フッキソウ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：なし
		
フガクヤシャビシャク 県：なし 国：なし	マツノハマンネングサ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：準絶滅危惧	ミヤマツチトリモチ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：絶滅危惧Ⅱ類
		
ホソバノツルリンドウ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：なし	ヤマジソ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：準絶滅危惧	イズコゴメグサ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：絶滅危惧ⅠB類

御殿場市：絶滅危惧Ⅱ類		
		
バアソブ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：絶滅危惧Ⅱ類	ヤナギタンポポ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：なし	ミシマサイコ 県：絶滅危惧Ⅱ類 国：絶滅危惧Ⅱ類
御殿場市：準絶滅危惧		
		
オトメアオイ 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧	ムギラン 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧	エビネ 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧
		
キンラン 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧	セツコク 県：準絶滅危惧 国：なし	クロヤツシロラン 県：準絶滅危惧 国：なし
		
ヤクシマヒメアリドシラン 県：なし 国：準絶滅危惧	ヤマシャクヤク 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧	ムカゴネコノメソウ 県：準絶滅危惧 国：なし
		
サンショウバラ 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧	ミズマツバ 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧	アシタカツツジ 県：準絶滅危惧 国：絶滅危惧Ⅱ類

御殿場市：準絶滅危惧		
		
スズサイコ 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧	アオホオズキ 県：準絶滅危惧 国：絶滅危惧Ⅱ類	マネキグサ 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧
御殿場市：注目種		
	No Image	
タテヤマギク 県：準絶滅危惧 国：準絶滅危惧	ハイホラゴケ 県：なし 国：なし	ヌリトラノオ 県：なし 国：なし
		
フクロシダ 県：なし 国：なし	ヒカゲワラビ 県：なし 国：なし	ミヤマノコギリシダ 県：なし 国：なし
		
オニヒカゲワラビ 県：なし 国：なし	イブキシダ 県：なし 国：なし	メニッコウシダ 県：要注目種 (N-Ⅲ部会注目種) 国：なし
		
サクライカグマ 県：なし 国：なし	サイゴクイノデ 県：なし 国：なし	ヒメカナワラビ 県：なし 国：なし

御殿場市：注目種

		
<p><b>アオネカズラ</b>                      県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種）                      国：なし</p>	<p><b>クリハラン</b>                      県：なし                      国：なし</p>	<p><b>ビロードシダ</b>                      県：なし                      国：なし</p>
		
<p><b>ミツデウラボシ</b>                      県：なし                      国：なし</p>	<p><b>ネズミサシ</b>                      県：なし                      国：なし</p>	<p><b>ツバメオモト</b>                      県：なし                      国：なし</p>
		
<p><b>ギンラン</b>                      県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種）                      国：なし</p>	<p><b>コイチヨウラン</b>                      県：なし                      国：なし</p>	<p><b>ベニシュスラン</b>                      県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種）                      国：なし</p>
		
<p><b>アケボノシュスラン</b>                      県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種）                      国：なし</p>	<p><b>シュスラン</b>                      県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種）                      国：なし</p>	<p><b>コフタバラン</b>                      県：なし                      国：なし</p>
		
<p><b>ヒメフタバラン</b>                      県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種）                      国：なし</p>	<p><b>アオフタバラン</b>                      県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種）                      国：なし</p>	<p><b>ミヤマフタバラン</b>                      県：なし                      国：なし</p>

御殿場市：注目種

		
アリドオシラン 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：なし	ハクウンラン 県：なし 国：なし	マイサギソウ 県：なし 国：なし
		
クモラン 県：なし 国：なし	ヒトツボクロ 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：なし	ノハナショウブ 県：なし 国：なし
		
ヒメニラ 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：なし	アゼナルコ 県：なし 国：なし	カサスゲ 県：なし 国：なし
	No Image	
ケスゲ 県：なし 国：なし	ノゲヌカスゲ 県：なし 国：なし	タカネマスクサ 県：なし 国：なし
		
ヤブスゲ 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：なし	イワスゲ 県：なし 国：なし	コウヤザサ 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：なし

御殿場市：注目種

		
<p>ヤマエンゴサク 県：なし 国：なし</p>	<p>ルイヨウショウマ 県：なし 国：なし</p>	<p>イチリンソウ 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：なし</p>
		
<p>キクザイチゲ 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：なし</p>	<p>ヤグルマソウ 県：なし 国：なし</p>	<p>ムラサキモメンヅル 県：要注目種（N-Ⅱ分布上注目種等） 国：なし</p>
		
<p>タヌキマメ 県：なし 国：なし</p>	<p>クララ 県：なし 国：なし</p>	<p>カナウツギ 県：なし 国：なし</p>
		
<p>イワキンバイ 県：なし 国：なし</p>	<p>ヤマナシ 県：なし 国：なし</p>	<p>ハルニレ 県：なし 国：なし</p>
		
<p>カテンソウ 県：なし 国：なし</p>	<p>ハンノキ 県：なし 国：なし</p>	<p>モクレイシ 県：要注目種（N-Ⅱ分布上注目種等） 国：なし</p>

御殿場市：注目種

		
<p>ヤナギイノコヅチ 県：なし 国：なし</p>	<p>ヒメウツギ 県：なし 国：なし</p>	<p>コアジサイ 県：なし 国：なし</p>
		
<p>ガクウツギ 県：なし 国：なし</p>	<p>ヒメイワカガミ 県：なし 国：なし</p>	<p>オオバアサガラ 県：なし 国：なし</p>
		
<p>ウメガサソウ 県：なし 国：なし</p>	<p>シャクジョウソウ 県：なし 国：なし</p>	<p>ベニバナイチヤクソウ 県：なし 国：なし</p>
		
<p>カギカズラ 県：なし 国：なし</p>	<p>アイナエ 県：なし 国：なし</p>	<p>キジョラン 県：なし 国：なし</p>
		
<p>ヒメシロネ 県：なし 国：なし</p>	<p>ミヤマナミキ 県：なし 国：なし</p>	<p>ヒキヨモギ 県：要注目種 (N-Ⅲ部会注目種) 国：なし</p>

御殿場市：注目種

		
<p>シデシャジン 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：なし</p>	<p>ヒメシオン 県：なし 国：なし</p>	<p>ミヤマコウモリソウ 県：要注目種（N-Ⅲ部会注目種） 国：絶滅危惧ⅠB類</p>
		
<p>オトコヨウゾメ 県：なし 国：なし</p>	<p>マツムシソウ 県：なし 国：なし</p>	

<写真提供者>

NPO 法人富士山ホシガラスの会 勝又幸宣  
NPO 法人富士山ホシガラスの会 石川美智子  
加藤貞子  
ふじのくに地球環境史ミュージアム 岸本 年郎



○現地調査で確認された昆虫（トンボ類）の重要種

御殿場市：絶滅危惧ⅠA類

		
<p>オツネントンボ                      県：準絶滅危惧                      国：なし</p>	<p>セスジイトトンボ                      県：なし                      国：なし</p>	<p>モートンイトトンボ                      県：絶滅危惧Ⅱ類                      国：準絶滅危惧</p>
		
<p>カトリヤンマ                      県：準絶滅危惧                      国：なし</p>	<p>ヒメクロサナエ                      県：なし                      国：なし</p>	<p>オジロサナエ                      県：なし                      国：なし</p>
		
<p>オオヤマトンボ                      県：なし                      国：なし</p>	<p>チョウトンボ                      県：なし                      国：なし</p>	<p>ノシメトンボ                      県：なし                      国：なし</p>

御殿場市：絶滅危惧ⅠB類

		
<p>コシボソヤンマ                      県：なし                      国：なし</p>	<p>オナガサナエ                      県：なし                      国：なし</p>	<p>ヒメアカネ                      県：なし                      国：なし</p>

御殿場市：絶滅危惧Ⅱ類

		
<p>ウチワヤンマ                      県：なし                      国：なし</p>	<p>コシアキトンボ                      県：なし                      国：なし</p>	<p>ヨツボシトンボ                      県：準絶滅危惧                      国：なし</p>

御殿場市：準絶滅危惧		御殿場市：情報不足
		
マルタンヤンマ 県：なし 国：なし	ミヤマアカネ 県：なし 国：なし	クロサナエ 県：なし 国：なし

御殿場市：注目種

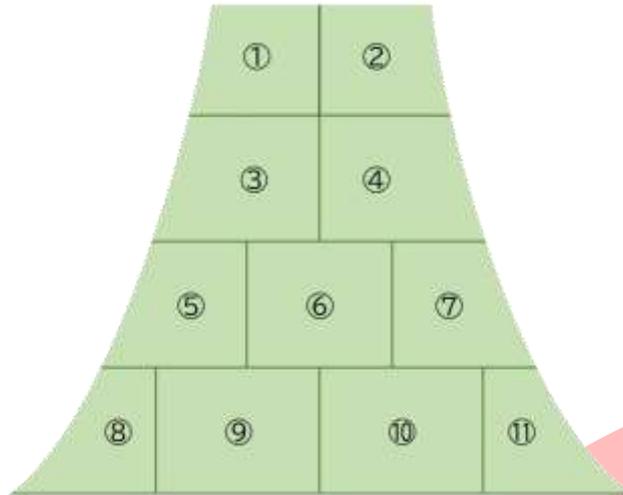
		
ホソミオツネトンボ 県：準絶滅危惧 国：なし	ムスジイトンボ 県：なし 国：なし	アジアイトンボ 県：なし 国：なし
		
ルリボシヤンマ 県：なし 国：なし	タカネトンボ 県：なし 国：なし	コヤマトンボ 県：なし 国：なし


ナツアカネ 県：なし 国：なし

<写真提供者>  
元常葉大学非常勤講師 加須屋真



【表紙の生きもの】



- ①ミヤマアカネ
- ④チョウトンボ
- ⑦キンラン
- ⑩ヒメイワカガミ

- ②ヒナノキンチャク
- ⑤ツレサギソウ
- ⑧フジアザミ
- ⑪ヤマシャクヤク

- ③ミシマサイコ
- ⑥アジアイトトンボ
- ⑨ヒメクロサナエ

問い合わせ  
御殿場市役所環境市民部環境課  
電話：0550-83-1603



御殿場市版  
レッドデータブック